

令和5年第1回阿波市議会臨時会会議録（第1号）

招集年月日 令和5年2月17日

招集場所 阿波市議会議場

出席議員（19名）

1番 黒川理佳	2番 檜原浩二
3番 野口加代子	4番 竹内政幸
5番 原田健資	6番 武澤豪
7番 北上正弘	8番 後藤修
9番 坂東重夫	10番 藤本功男
11番 笠井安之	12番 中野厚志
13番 笠井一司	15番 松村幸治
16番 吉田稔	17番 木村松雄
18番 阿部雅志	19番 原田定信
20番 三浦三一	

欠席議員（1名）

14番 檜原伸

会議録署名議員

8番 後藤修 9番 坂東重夫

地方自治法第121条の規定により説明のため出席したものの職氏名

市長 藤井正助	副市長 町田寿人
副市長 木下修一	企画総務部長 坂東孝一

職務のため出席したものの職氏名

議会事務局長 猪 尾 正

事務局議事総務課長 松 永 祐 子

事務局議事総務課長補佐 藤 岡 知 寛

議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 市長の退職の期日に関する同意について

午前10時00分 開会

○議長（笠井一司君） 現在の出席議員は19名で定足数に達しており、議会は成立いたしました。

ただいまから令和5年第1回阿波市議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の日程に入ります。

本日の日程は、お手元に配付いたしました日程表のとおりです。

~~~~~

#### 日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長（笠井一司君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、8番後藤修君、9番坂東重夫君の両名を指名いたします。

~~~~~

日程第2 会期の決定について

○議長（笠井一司君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

会期の決定については、2月16日に議会運営委員会が開かれておりますので、結果について委員長に報告を求めます。

原田定信議会運営委員長。

○議会運営委員長（原田定信君） おはようございます。

昨日開催されました議会運営委員会の協議の結果について報告を申し上げます。

令和5年第1回阿波市議会臨時会の運営協議のため、2月16日午後1時から委員会室において正副議長及び委員7名、理事者側から市長、副市長、企画総務部長の出席のもと、議会運営委員会を開催いたしました。

まず、今臨時会の会期については、慎重に協議をいたしました結果、本日2月17日の1日限りと決定をいたしました。

議事日程については、既に配付してあります日割り表のとおり、提出議題の説明、質疑、討論、採決を行い、閉会を予定いたしております。円滑な議会運営ができますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。報告といたします。

以上。

○議長（笠井一司君） お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日2月17日の1日間とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（笠井一司君） ご異議なしと認めます。よって、会期を本日2月17日の1日間と決定いたしました。

~~~~~

### 日程第3 市長の退職の期日に関する同意について

○議長（笠井一司君） 次に、日程第3、市長の退職の期日に関する同意についてを議題といたします。

令和5年2月15日付で、藤井市長から辞職届が提出されました。

事務局長に辞職届の朗読をさせます。

○議会事務局長（猪尾 正君） 辞職届。私儀、このたび一身上の都合により令和5年2月17日をもって市長職を辞職したいのでお届けいたします。

阿波市議会議長笠井一司様。令和5年2月15日。阿波市長藤井正助。

○議長（笠井一司君） これより質疑に入ります。

質疑の通告がありませんので、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております市長の退職の期日に関する同意については、会議規則第37条第3項の規定により委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（笠井一司君） ご異議なしと認めます。よって、市長の退職の期日に関する同意については委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより討論に入ります。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

これより採決をいたします。

市長の退職の期日に関する同意について、同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（笠井一司君） ご異議なしと認めます。よって、本件は同意することに決定いたしました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

ここで市長から発言の申出がありましたので、これを許可いたします。

藤井市長。

○市長（藤井正助君） 一言御礼とおわびを申し上げます。

まずは、退任に当たり挨拶の機会をいただきまして心より感謝を申し上げます。

また、先ほどは、私の辞職につきまして議会のご同意をいただき、重ねてお礼を申し上げます。

私は、旧阿波町時代の昭和45年に阿波町役場に入庁し、合併後には政策監や副市長として行政運営に携わり、平成29年5月には、市民の皆様の温かいご支援とご協力により市長に就任をさせていただきました。

これまでの5年10か月、どうすれば人口減少に歯止めをかけることができるのかを常に念頭に置きまして、安全・安心のまちづくり、活力あふれるまちづくり、子育て応援のまちづくりの3本の柱を施策の中心に事業の重点化を推し進め、あらゆる世代の皆様が安全で安心して暮らせる持続可能な阿波市の実現に向け、誠心誠意取り組んでまいりました。

この間、企業誘致におきましては本市を選択していただいた多くの企業進出が実現するとともに、認定こども園の整備や市場町時代からの悲願でありました（仮称）阿波スマートインターチェンジの起工式を執り行うなど、重要課題に道筋がついたと認識をしております。

一方で、新ごみ処理施設の整備が市長として道半ばでやり遂げられなかった事業でもあり、大変申し訳なく無念ではございますが、このたびの体調不良により市長の職を続けるには支障を来し、市政運営においても少なからず影響が生ずると判断し、加えて今後の市政運営への影響をできるだけ少なくしたいとの考え方から、本日2月17日をもって市長の職を退任することといたしました。

議員各位をはじめ、市民の皆様にはコロナ禍の折、大変ご苦勞をなされている中で任期途中で退任することについて心よりおわびを申し上げます。

そして、共に行政運営を進めてまいりました職員の皆様には引き続き業務に邁進していただき、阿波市の発展に向けしっかりと取り組んでいただきたいと思います。

私としましては、これまでいただいた皆様のご厚情に深く感謝を申し上げますとともに、今後、一市民として、微力ながら阿波市の発展に向けできる限りご貢献してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、市民の皆様並びに議員各位のご健勝、ご活躍そして阿波市の発展を心よりご祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。（拍手）

○議長（笠井一司君） 藤井市長はこのたび辞職されますが、就任以来の6年間に認定子ども園の整備や企業誘致をはじめとする様々な施設の阿波市への誘致、スマートインターチェンジの起工など市政において大きな成果を上げてこられました。

どうか十分にご養生され、健康が回復されますようお祈りいたしますとともに、高いところからではございますが、これまでの市政に対してのご尽力、ご努力、ご功績に感謝申し上げます。

また、市長の急な退任という事態でありますので、議員の皆様には市政が前に向いて遅滞なく進むようご協力をお願いいたします。

これで本日の会議を閉じます。

令和5年第1回阿波市議会臨時会を閉会いたします。

午前10時10分 閉会

上記のとおり会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためにここに署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員